

【議 題 2】

令和7年度事業計画および支部保険者機能強化予算の
策定に向けた意見聴取



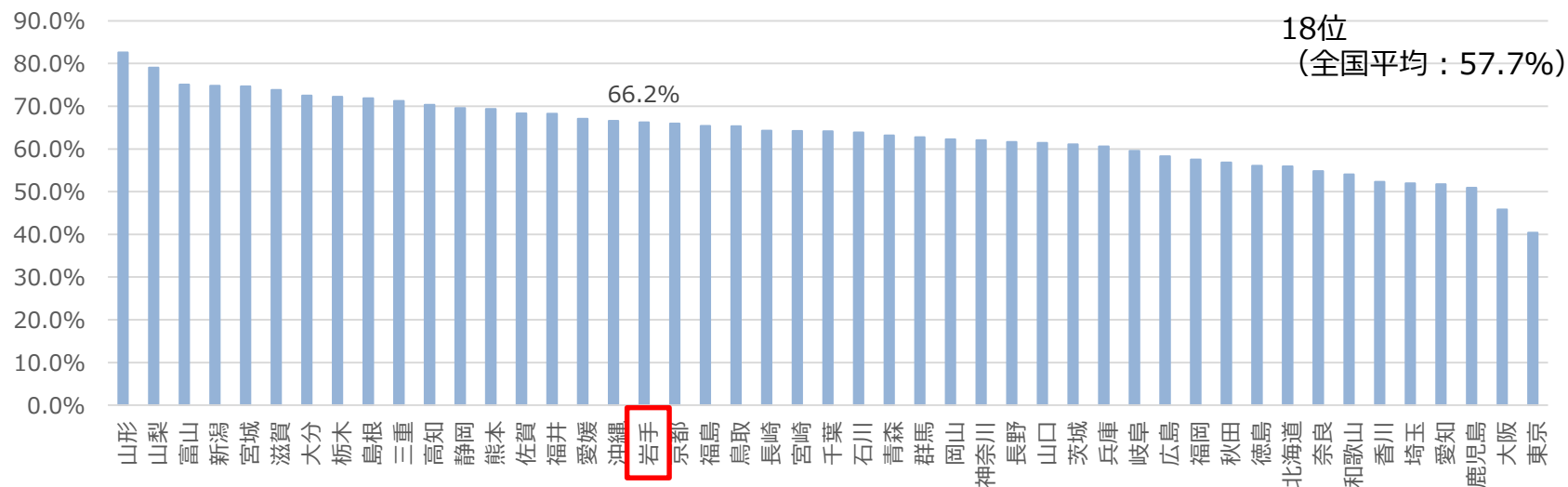
■ 目次

1. 保健事業の現状について	… 2ページ
2. 令和6年度実施事業について	… 9ページ
3. 岩手支部の課題	… 16ページ
4. 課題解決に向けた事業について 【令和7年度における実施予定の事業】	… 18ページ

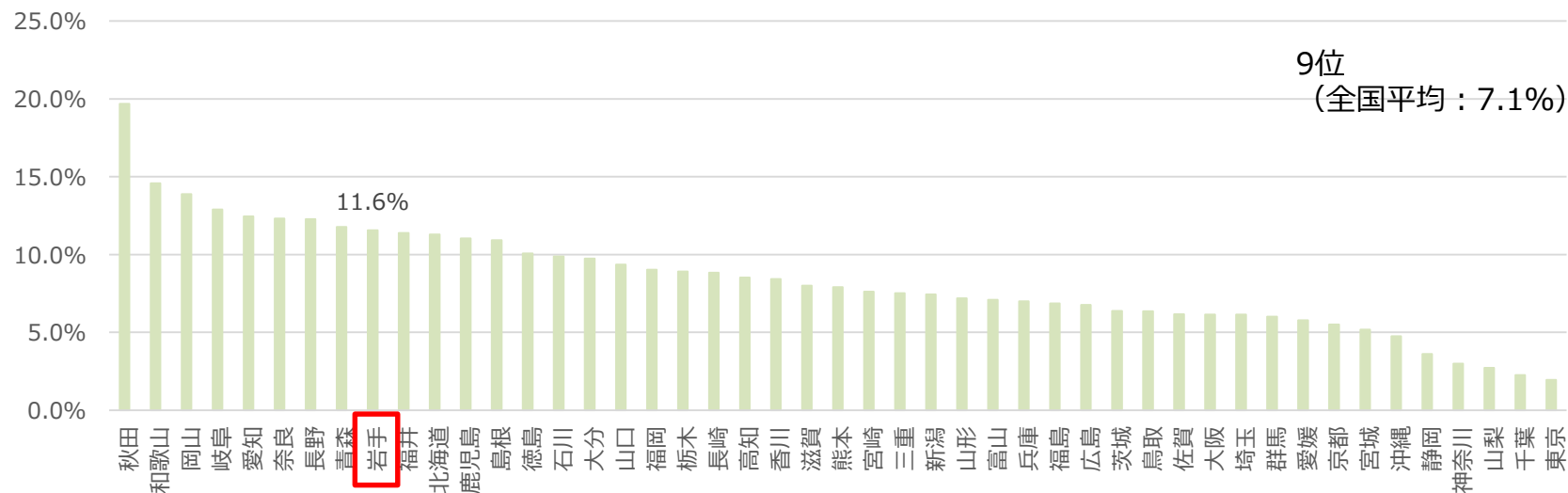
1.保健事業の現状について

1. 保健事業の現状について_令和5年度実績 (1/6)

生活習慣病予防健診受診率

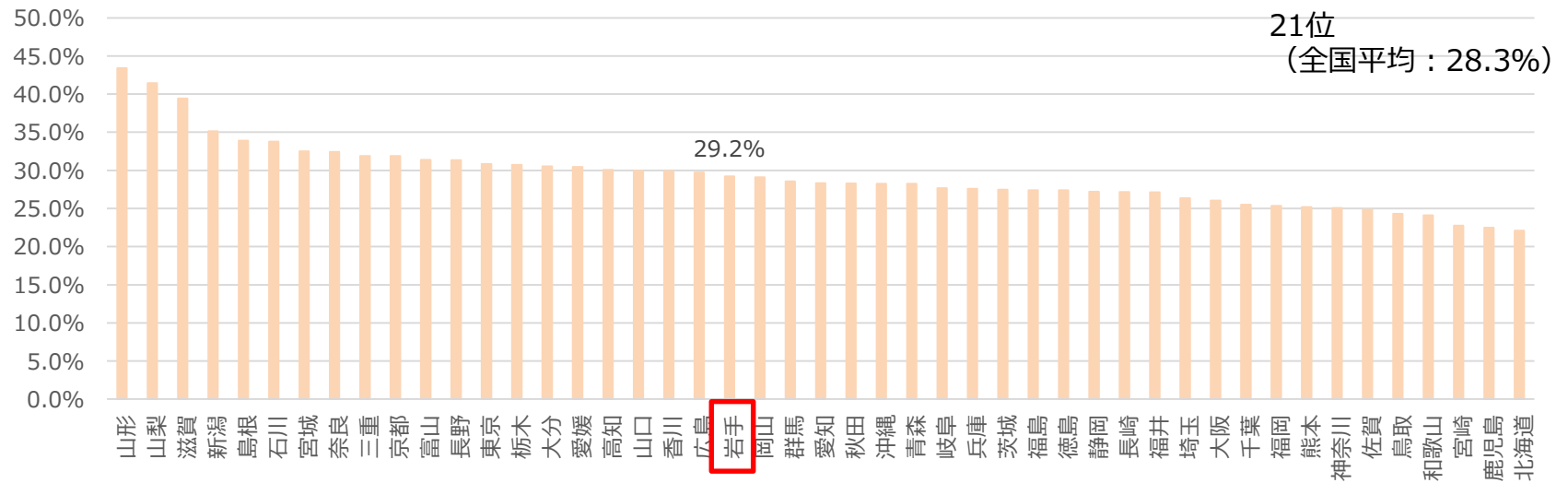


事業者健診データ取得率

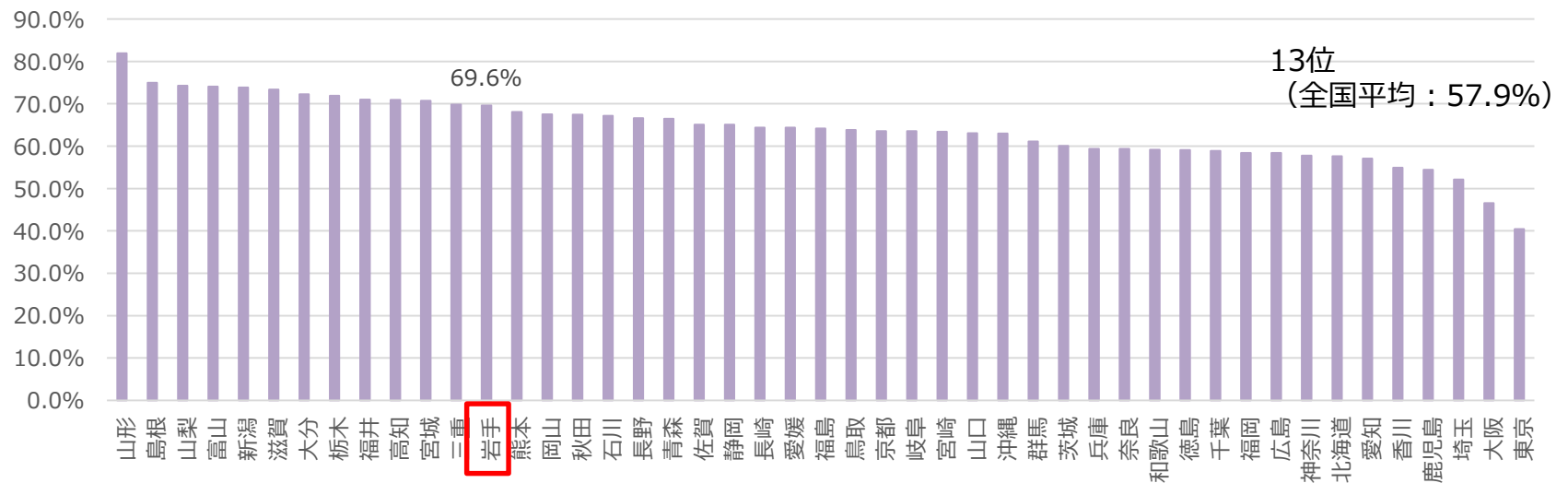


1. 保健事業の現状について_令和5年度実績 (2/6)

特定健診受診率

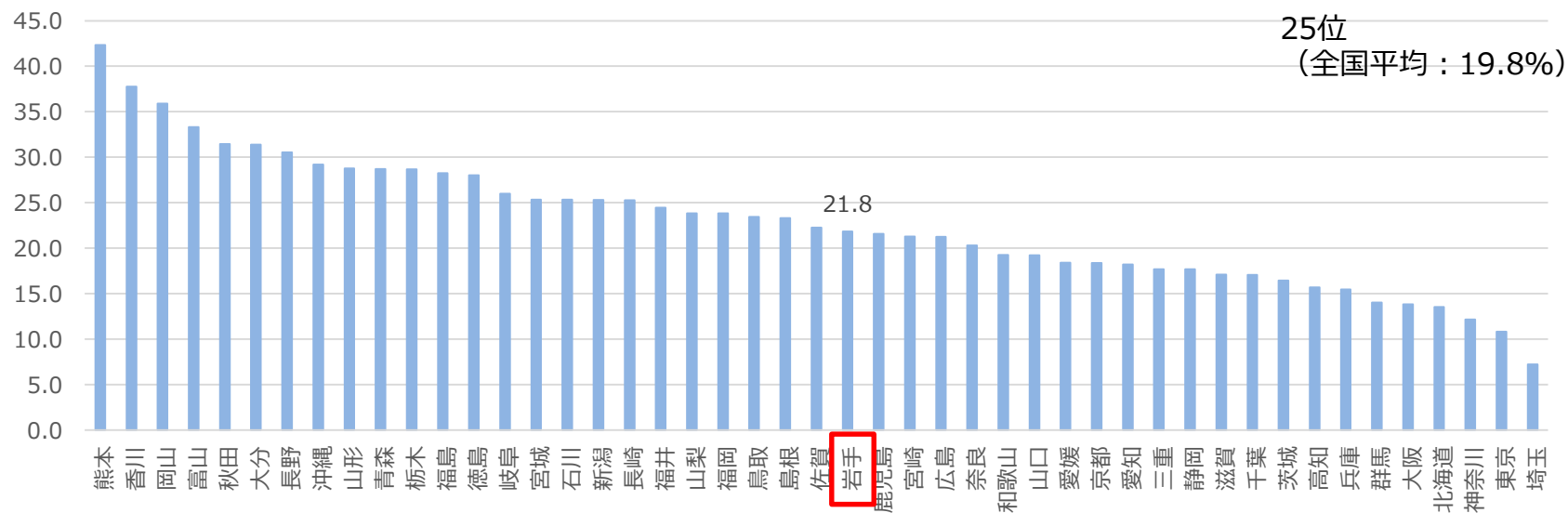


健診受診率 (全体)

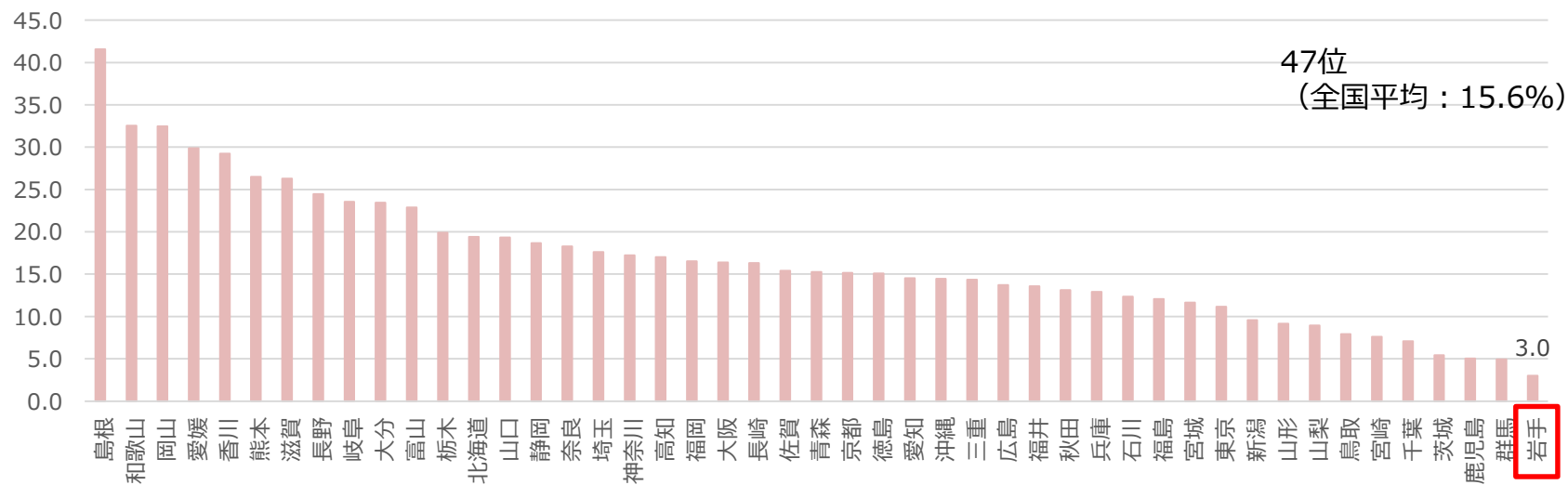


1. 保健事業の現状について_令和5年度実績 (3/6)

特保実施率（被保険者）



特保実施率（被扶養者）

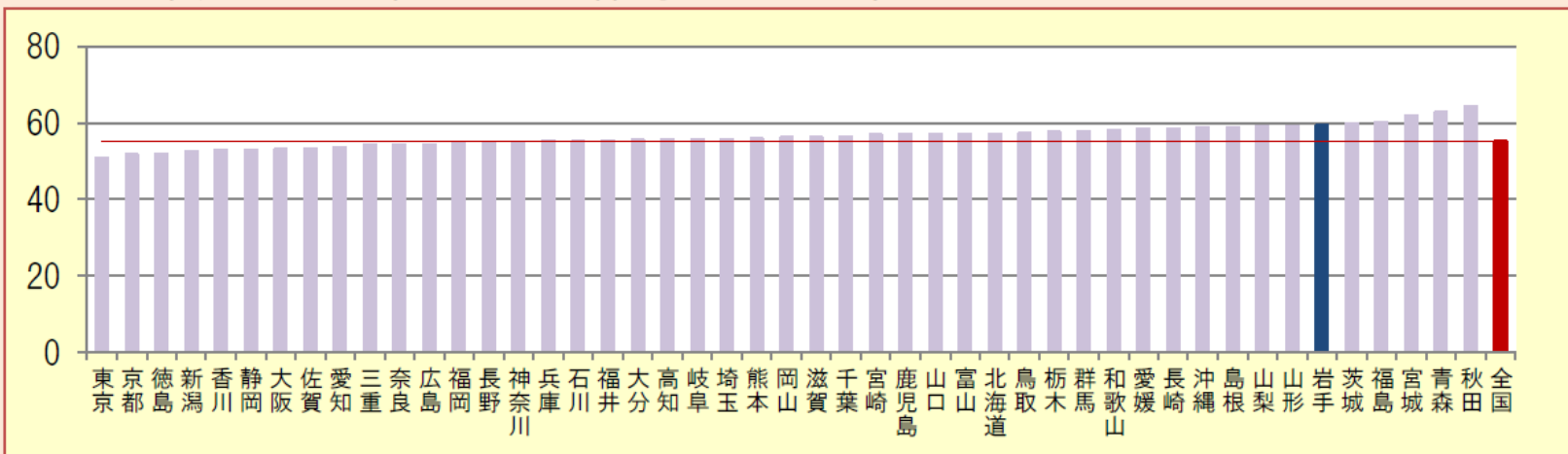


1. 保健事業の現状について_令和5年度実績 (4/6)

男性【血圧リスク保有者の割合】

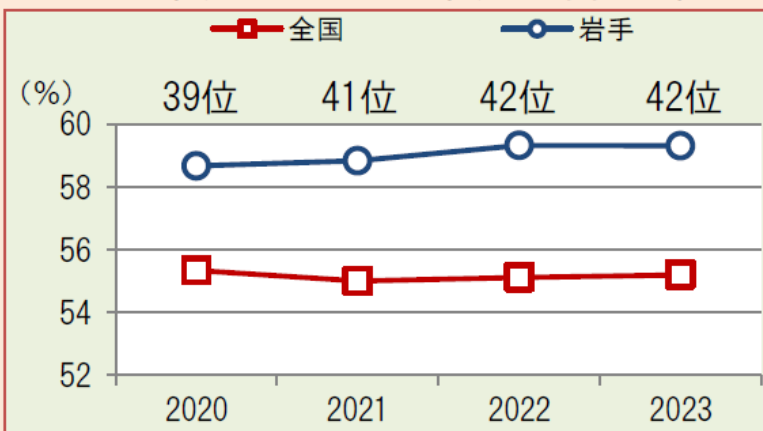
①2023年度の全支部のリスク保有率と全国平均

(%)



②2020年度から2023年度の自支部のリスク保有率と全国順位及び全国平均

(%)



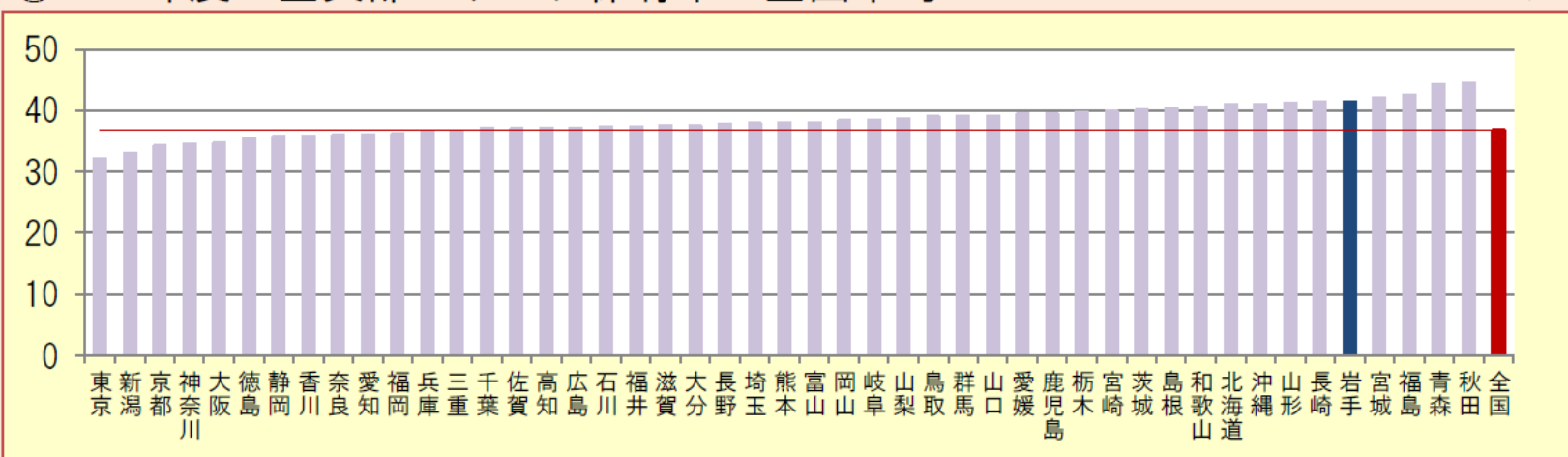
	年度	血 圧 リ ス ク
岩手支部	2020	58.7
	2021	58.8
	2022	59.3
	2023	59.3
全国平均	2023	55.2

(データソース：「特定健診、特定保健指導分析データ分析報告書」より各項目の年齢調整割合)

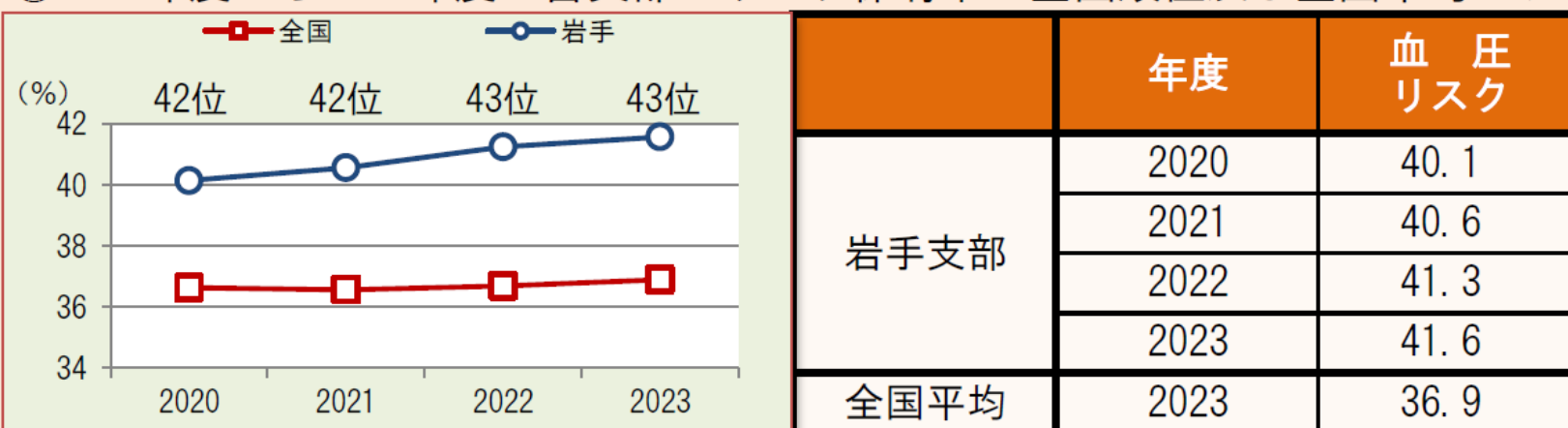
1. 保健事業の現状について_令和5年度実績 (5/6)

女性 【血圧リスク保有者の割合】

①2023年度の全支部のリスク保有率と全国平均 (%)



②2020年度から2023年度の自支部のリスク保有率と全国順位及び全国平均 (%)



(データソース: 「特定健診、特定保健指導分析データ分析報告書」より各項目の年齢調整割合)

医療機関の受診勧奨後の受診率（6/6）

健診受診月から10か月以内の医療機関受診率（令和4年度健診受診者分）※1

支 部 名※2	受診勧奨基準値該当者数※3	10か月以内の受診者数※4	受 診 率※5	順位
16富 山	11,697	4,402	37.6%	1
33岡 山	15,951	5,994	37.6%	2
43熊 本	13,986	5,239	37.5%	3
06山 形	11,709	4,386	37.5%	4
34広 島	23,816	8,901	37.4%	5
05秋 田	6,864	2,546	37.1%	6
44大 分	10,512	3,877	36.9%	7
46鹿児島	13,407	4,944	36.9%	8
41佐 賀	6,328	2,304	36.4%	9
15新 潟	20,232	7,185	35.5%	10
20長 野	14,289	5,056	35.4%	11
32鳥 根	6,770	2,383	35.2%	12
29奈 良	6,021	2,110	35.0%	13
24三 重	13,825	4,756	34.4%	14
37香 川	7,081	2,427	34.3%	15
21岐 阜	16,661	5,674	34.1%	16
22静 岡	27,283	9,270	34.0%	17
02青 森	11,697	3,958	33.8%	18
45宮 崎	8,899	3,008	33.8%	19
47沖 縄	13,521	4,560	33.7%	20
09栃 木	16,409	5,516	33.6%	21
17石 川	10,445	3,502	33.5%	22
18福 井	7,712	2,569	33.3%	23
40福 岡	42,730	14,195	33.2%	24
04宮 城	22,121	7,345	33.2%	25
38愛 媛	13,449	4,451	33.1%	26
全 支 部	373,415	130,558	35.0%	-
08茨 城	18,074	5,944	32.9%	27
03岩 手	10,328	3,374	32.7%	28
10群 馬	16,904	5,509	32.6%	29
42長 崎	10,404	3,388	32.6%	30
23愛 知	49,434	15,956	32.3%	31
31鳥 取	5,340	1,715	32.1%	32
07福 島	15,464	4,966	32.1%	33
01北海道	40,609	13,025	32.1%	34
35山 口	10,539	3,363	31.9%	35
30和歌山	6,246	1,988	31.8%	36
28兵 庫	34,860	11,084	31.8%	37
27大 阪	57,586	18,263	31.7%	38
14神奈川	42,799	13,537	31.6%	39
12千 葉	28,778	9,094	31.6%	40
25滋 賀	9,133	2,878	31.5%	41
19山 梨	8,731	2,747	31.5%	42
13東 京	91,939	28,718	31.2%	43
36徳 島	5,063	1,549	30.6%	44
26京 都	20,061	6,089	30.4%	45
11埼 玉	32,634	9,573	29.3%	46
39高 知	6,927	2,022	29.2%	47

※1 未治療者に対する受診勧奨の令和6年度KPIにおける「前年度」にあたる数値となります。

※2 健診機関所在地支部単位での集計となります。

※3 令和4年度に生活習慣病予防健診を受診した者のうち、受診勧奨の基準（血圧、血糖、LDL）に該当する者（問診票で「服薬あり」の者、健診受診1か月前に医療機関受診を確認できる者を除く）の人数

※4 受診勧奨基準値該当者のうち、健診受診月から10か月以内に医療機関を受診（レセプト情報のICD10コードにより高血圧性疾患、糖尿病、脂質異常症と判定された者）の人数

※5 10か月以内の受診者数 / 受診勧奨基準値該当者数

2.令和6年度実施事業について

令和6年度 課題実現に向けた事業一覧

	No.	事業名	新規・継続
課題 1 特定保健指導 実施率の向上	①	ICTを活用した特定保健指導の推進	継続
	②	被扶養者への保健指導（支部来所型）の実施	新規
	③	市町村と連携した被扶養者への保健指導の実施	新規
課題 2 被扶養者の 特定健診実施率の 向上	①	協会主催の集団健診の実施	継続
	②	市町村の集団健診への誘導DMの作成及び送付	継続
	③	新規特定健診対象者（被扶養者）向け案内の送	継続
	④	被扶養者に対する健診結果票取得勧奨	継続
課題3 血圧リスク保有者の 割合を下げる	①	推定塩分摂取量測定検査の実施	新規
	②	血圧リスク保有者の自発的取り組みを促す情報発信	新規

2. 令和6年度実施事業について（1/5）

特定保健指導実施率の向上

【事業①】ICTを活用した特定保健指導の推進			
新規・継続の区分	継続	経費の内訳	・委託費
事業目的	特定保健指導実施率の向上		
事業概要	事業所内での面談が困難な方（現場作業員等）に対して、スマホやパソコンなどのICTを活用した特定保健指導を外部業者により実施する。		
期待される効果	対象者にとって、より利便性の高い方法にて特定保健指導を実施することができ、実施率の向上が期待できる。		
実施時期	4月～3月		

【事業②】被扶養者への保健指導（支部来所型）の実施			
新規・継続の区分	新規	経費の内訳	デザイン・印刷等は支部対応
事業目的	被扶養者に対する保健指導実施機会の提供		
事業概要	被扶養者の保健指導においては実施場所の確保が課題となっている。そこで、支部近隣に在住する保健指導の対象者に対して、支部へ来所を促し保健指導を実施する。		
期待される効果	被扶養者の保健指導実施率の向上。		
実施時期	10月～3月		

2. 令和6年度実施事業について（2/5）

特定保健指導実施率の向上

【事業③】市町村と連携した被扶養者への保健指導の実施			
新規・継続の区分	新規	経費の内訳	デザイン・印刷等は支部対応
事業目的	被扶養者に対する保健指導実施機会の提供		
事業概要	滝沢市と連携し、滝沢市における国保加入者の保健指導実施日に合わせて、協会加入者の被扶養者を滝沢市の施設へと誘導し、直営の保健指導者により保健指導を実施する。		
期待される効果	被扶養者の保健指導実施率の向上。		
実施時期	滝沢市と調整中（下期実施予定）		

2. 令和6年度実施事業について（3/5）

被扶養者の特定健診実施率の向上

【事業①】 協会主催の集団健診の実施			
新規・継続の区分	継続	経費の内訳	・印刷製本費 ・会場借料
事業目的	被扶養者の特定健診の受診率向上		
事業概要	特定健診を受診していない被扶養者に対して、公民館やホール等で実施する「まちかど健診（R6年11月～12月実施予定）」や各地域の公共施設等で実施する「協会主催の集団健診（R7年1月～3月実施予定）」の日程を案内することにより、受診率向上を図る。		
期待される効果	・「まちかど健診」…受診予定数600人程度 ・「協会主催の集団健診」…受診予定数1,200人程度		
実施時期	11月～3月		

【事業②】 市町村の集団健診への誘導DMの作成及び送付			
新規・継続の区分	継続	経費の内訳	・印刷製本費
事業目的	被扶養者の特定健診受診率の向上		
事業概要	市町村の集団健診実施の際に、協会けんぽの被扶養者も健診を受診することが可能な自治体があることから、当該市町村在住の被扶養者に対し、市町村の集団健診の日程を周知する。		
期待される効果	各市町村の集団健診の際に、協会けんぽの被扶養者も健診を受診することによる受診率の向上。		
実施時期	6月		

2. 令和6年度実施事業について（4/5）

被扶養者の特定健診実施率の向上

【事業③】新規特定健診対象者（被扶養者）向け案内の送付			
新規・継続の区分	継続	経費の内訳	・印刷製本費
事業目的	40歳到達で新たに該当する被扶養者に対し、特定健診の案内を実施することによる特定健診受診率の向上		
事業概要	新たに40歳に到達する被扶養者に対し、年次発送後、支部独自の受診勧奨DMを送付するもの。		
期待される効果	・特定健診受診者数の増加。 ・特定健診受診対象年齢であることを周知し、健診制度の認知向上を図る。		
実施時期	6月		

【事業④】被扶養者に対する健診結果票取得勧奨			
新規・継続の区分	継続	経費の内訳	・印刷製本費 ・委託費
事業目的	受診券を使用しない人間ドックやパート勤務先での健康診断を受けている被扶養者に対し、健康診断結果票の写しを提供していただくことにより、特定健診の受診率向上を図る		
事業概要	特定健診結果が登録されていない被扶養者については、受診券を使用せず、独自に人間ドックやパート勤務先での健康診断を受けている場合が考えられる。 令和6年度において未受診である被扶養者（約16,000人）に対して委託により、健康診断結果票の写しの提供勧奨のダイレクトメールを送付。提供された健診結果票の写しについては、外部委託機関においてデータ化の上、納品する。		
期待される効果	16,000人×3%＝480件の健診結果票が取得できる見込み。 また、就労者以外に対しても受診勧奨を行うことができる。		
実施時期	10月～11月		

2. 令和6年度実施事業について（5/5）

血圧リスク保有割合の低下

【事業①】 推定塩分摂取量測定による減塩啓発及び調査研究事業			
新規・継続の区分	新規	経費の内訳	・委託費
事業目的	高血圧対策の一環として、減塩対策を行う		
事業概要	健康宣言をしている事業所のうち、希望する事業所の従業員の推定塩分摂取量測定を実施。結果を知ること及び保健師による集団学習により、減塩の意識付けを行う。また、測定結果やアンケートを基に調査研究を実施し、広報等へ役立てる。		
期待される効果	・事業参加者の行動変容 ・健診結果（血圧リスク等）の改善		
実施時期	6月～2月		

【事業②】 血圧リスク保有者の自発的取り組みを促す情報発信			
新規・継続の区分	新規	経費の内訳	・委託費 ・印刷製本費
事業目的	血圧リスク保有者の減少		
事業概要	協会けんぽが保有している健診結果のうち、運輸業に属する35歳～59歳の血圧リスクを保有している加入者を対象に、自発的な行動変容を促すダイレクトメールを送付し、血圧リスク保有者の減少を図る。		
期待される効果	・血圧リスク保有者の減少 ・循環器系疾患にかかる医療費の適正化		
実施時期	11月～12月		

3 .岩手支部の課題

	課題
1	◎ 血圧リスク保有者の割合が高いことから、その割合を下げる施策の実施 - 血圧リスク保有者の割合が高い。男女ともに年々増加。全支部順位では男性ワースト6位、女性ワースト5位と下位。 - 血圧リスク保有者の割合は、県内ほとんどの市町村において全国平均を上回っている。 - 男女ともに年々増加している。
2	◎ 特定保健指導実施率が低調なことから、実施率を上げる取組みの強化が必要 - 令和5年度における被扶養者の特定保健指導の実施率が3.0%と全国最下位。 - 健康宣言事業所の目標である特定保健指導実施率30%未達成。
3	◎ 未治療者の受診勧奨を強化する必要がある 健診受診月から10か月以内の医療機関受診率(令和4年度健診受診者分)は全国28位で全国平均を下回っている。

4.課題解決に向けた事業について 【令和7年度における実施予定の事業】

令和7年度 課題実現に向けた事業一覧

課題 1	No.	事業名	新規・継続
血圧リスク保有者の割合を下げる	①	推定塩分摂取量測定による減塩啓発及び調査研究事業	継続
	②	血圧リスク保有者の自発的取り組みを促す情報発信	継続
課題 2 特定保健指導実施率の向上	①	被扶養者への保健指導（支部来所型）の実施	継続
	②	市町村と連携した被扶養者への保健指導の実施	継続
	③	ICTを活用した特定保健指導の推進	継続
課題3 未治療者の受診勧奨を強化	①	事業所と連携した受診勧奨の実施	新規

4. 課題解決に向けた事業について【令和7年度における実施予定の事業】（1/4）

課題 1：血圧リスク対策

【事業①】推定塩分摂取量測定による減塩啓発及び調査研究事業

新規・継続の区分	継続	経費の内訳	・委託費
事業目的	高血圧対策の一環として、減塩対策を行う		
事業概要	健康宣言をしている事業所のうち、希望する事業所の従業員の推定塩分摂取量測定を実施。結果を知ること及び保健師による集団学習により、減塩の意識付けを行う。また、測定結果やアンケートを基に調査研究を実施し、広報等へ役立てる。		
期待される効果	・事業参加者の行動変容 ・健診結果（血圧リスク等）の改善		
実施時期	6月～2月		

【事業②】血圧リスク保有者の自発的取り組みを促す情報発信

新規・継続の区分	継続	経費の内訳	・委託費	・印刷製本費
事業目的	血圧リスク保有者の減少			
事業概要	協会けんぽが保有している健診結果のうち、血圧リスクを保有している加入者を対象に、自発的な行動変容を促すダイレクトメールを送付し、血圧リスク保有者の減少を図る。			
期待される効果	・血圧リスク保有者の減少 ・循環器系疾患にかかる医療費の適正化			
実施時期	11月～12月			

4. 課題解決に向けた事業について【令和7年度における実施予定の事業】（2/4）

課題2：特定保健指導対策

【事業①】 被扶養者への保健指導（支部来所型）の実施			
新規・継続の区分	継続	経 費 の 内 訳	・印刷製本費
事業目的	被扶養者に対する保健指導実施機会の提供		
事業概要	被扶養者の保健指導においては実施場所の確保が課題となっている。そこで、支部近隣に在住する保健指導の対象者に対して、支部へ来所を促し保健指導を実施する。		
期待される効果	被扶養者の保健指導実施率の向上。		
実施時期	4月～3月		

【事業②】 市町村と連携した被扶養者への保健指導の実施			
新規・継続の区分	継続	経 費 の 内 訳	・印刷製本費
事業目的	被扶養者に対する保健指導実施機会の提供		
事業概要	市町村国保加入者の保健指導実施日に合わせて、協会加入者の被扶養者を市町村の施設へと誘導し、直営の保健指導者により保健指導を実施する。		
期待される効果	被扶養者の保健指導実施率の向上。		
実施時期	4月～3月		

4. 課題解決に向けた事業について【令和7年度における実施予定の事業】（3/4）

課題2：特定保健指導対策

【事業③】ICTを活用した特定保健指導の推進

新規・継続の区分	継続	経費の内訳	・委託費
事業目的	特定保健指導実施率の向上		
事業概要	事業所内での面談が困難な方（現場作業員等）に対して、スマホやパソコンなどのICTを活用した特定保健指導を外部業者に委託し実施する。		
期待される効果	対象者にとって、より利便性の高い方法にて特定保健指導を実施することができ、実施率の向上が期待できる。		
実施時期	4月～3月		

4. 課題解決に向けた事業について【令和7年度における実施予定の事業】（4/4）

課題3：未治療者受診勧奨

【事業①】事業所と連携した受診勧奨の実施			
新規・継続の区分	新規	経費の内訳	・委託費　・印刷製本費
事業目的	健診受診にて判明した健康リスクに対する早期受診勧奨を行う。		
事業概要	協会けんぽが実施する血圧・血糖・脂質に関する受診勧奨に加え、事業所側からも対象者へ受診勧奨を行っていただくために、受診勧奨ツールの提供を行う。		
期待される効果	対象者にとってより身近な事業所より受診勧奨を行うことで、受診率の向上が見込まれる。		
実施時期	4月～3月		